

# 磐城時報

石城郡磐城町十四番地  
編輯 田中 弘成  
印刷 磐城時報印刷所  
電話 二五五  
代印 磐城時報印刷所  
電話 二五五  
廣告料 一行十四字五拾銭  
電話 二五五  
日刊（日曜、今日）休刊

## 青訓生、青年團聯合で 野外演習と夜營

### 二日夏井川畔で舉行

平青年訓練所並に平青年團聯合野外演習は二日神谷村地内で行はれるが、午前七時半第一校庭に集合、南北兩軍に分れ南軍は山崎清三氏、北軍は四家久米治氏指揮の下に神谷村大字地内夏井川を挟んで演習を舉行し、同夜は河畔に夜營する豫定である。

## 三十日 本會議を開く

### 戸數割の平町會

平町昭和八年度特別戸數割賦の他無産派關係の有権者も多く課額を決定する町會委員會は二日競争激甚を極めてゐるので平署十八日で終了し二十九日は特別では多數發官出張嚴重な取締を委員會を開き、

## 嚴重取締

王川村會議員選舉は二十九日執行されたが、候補者は定員より三名超過である上立憲發正會を平町昭和八年度特別戸數割賦の他無産派關係の有権者も多く課額を決定する町會委員會は二日競争激甚を極めてゐるので平署十八日で終了し二十九日は特別では多數發官出張嚴重な取締を委員會を開き、

## 町が補助して 飲食店を移轉

### 躍進途上の小名濱町で

### 縣に二業地設定の申請

石城郡の小名濱町は築港の完成同町將來の發展を見越してかかと俟つて大商港として飛躍すべしと、小料理店等著しい進出と水道の施設や小名濱一帯をなす町の風紀上面白からぬ状態（常磐線）間鐵道延長の實現運動にあるため町當局は非常に憂を行ふなど着々準備を進め、慮し小料理店を散在せしむることを、築港工事を始めて以來とは將來ある小名濱の評判を悪くし發展を却つて阻害するものであると移轉が嫌頭し過般町會内議會議の問題となり協議の結果、適當の場所を選定し小料理店を一角に移轉せしめ敷地料の半額を町が負擔して料理店側の便宜を図ることに協議が纏まつたので正式に縣に二業地設定の申請をなすことになつた。これが實現すると本縣最初の玉の井式花柳界が出来る譯で縣當局も賛意を表してゐるから業者の反對ない限り實現するものと見られて

## 春繭高値に刺戟され 夏蠶掃立増加

### 平蠶業取締所で 掃立制限に努力

石城郡下の春繭は愈々終末を告げ廿六日で閉場した四倉繭市場を始め植田、勿來市場も一兩日中閉場する事に決したが、更に來月中旬から掃立開始する夏秋繭は春繭の高値に刺戟され全国的に非常な掃立増加を來す模様なので蠶業取締平支所では繭價統制から極力掃立制限を督促する事となり業者と協力して直に實行運動に入る事になつた

## 縣議補選の 有権者四万

### 石城郡選出縣議員赤坂毅一氏 の死亡に伴ふ石城郡の縣議員 補缺選舉は七月下旬或は八月早 々行はれる事になり縣地方課で は選舉人名簿作成に着手したが 同郡の有権者は四萬四百十二人 と決定された。

## 植田町議選舉 執行

### 植田町會議員選舉は今廿九日執 行するが、定員十八名に對し政 友十一名、民政十名いづれも必 勝を期し激戦を續けてゐるだけ 相當番狂はせもあるものと見ら れるが、當選決定は午後十一時 頃と豫想されてゐる。

## 失職を免れる 炭礦婦人勞働者

### 坑内及び深夜の作業で 内務省の方針決る

婦人勞働者、幼年工の坑内及び深夜作業が全く不振に陥り生活に深夜作業はいよいよ來る九月一大恐慌を來すに至つたので同業日から禁止されるが、常磐炭界者百余名は漁業組合事務所に押しつけ大和田組合長に面會を求め船廿數隻が鯉と鮪漁に出動してゐるが、目下豊漁のピン長鮪は一尾三貫多あり而も罐詰に製造

## 謹告

來る七月一日舉行する磐城中學校對平商業學校野球試合は都合により延期の止むなきに至りました。各位の御諒承を乞ふ次第であります。

後援 磐城時報社

## 小舟漁業者百余名 漁業組合に殺到

### 角網、大敷網の脅威で 歩合金提供を叫ぶ

石城郡四倉町小傳馬船漁業者百余名が、最近角網業者は更に濶網除名は近年角網、大敷網の開始投げ入れを始めたため小傳馬業以來不漁となり悲鳴をあげてゐる者が唯一の救済とする小網及び

## 損害賠償訴訟

### 石城郡内郷村平澤利三郎(二)

が昭和七年七月中山炭礦第四坑附屬鐵工所實習生としてドラ卷き作業中、フックが切斷して右腕に重傷を負ひ遂に用をなさなくなつたので利三郎はさきに片腕代として東京三輪辯護士を代理人とし平支部に二千五百圓の損害賠償請求訴訟を提起してゐる。

## 廣告

### 貸家 元紺屋町局跡 加納五郎

## 各濱活況

鯉の高値で

皆々様の御引立に報ゆる爲今回最新三十三年型シボレータクシー車が入りました先駆車と相俟つてタクシー界の先驅者様の昭和三三相變らず御引立の程御願ひ申し上げます

平驛前 昭和三三  
電話三四三番



山崎合名會社  
電話(營業部専用)一〇番  
(一般用)二七番  
振替東京一九七五五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

平看護婦會  
會長 清野キヨ  
平町字南町 電話三〇七番

看護婦派出の需めに應じます

醫院開設

小内科科專門

相馬郡原町東一番丁(原町座東)  
院主 醫學士 佐藤 院  
電話二三八番



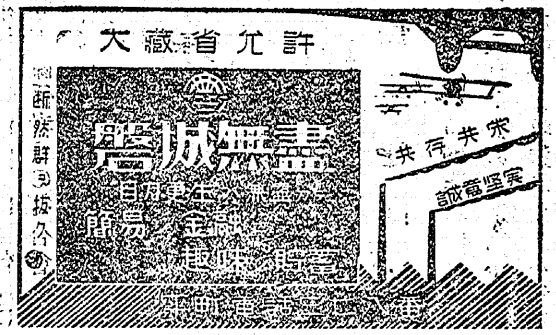
魚津食堂部  
電話六三三番

女中(三十才位迄) 出前持 至急入用

冷いお美味しい飲物。  
夏の夕の散歩には是非御立寄を...

アイスクリーム(山盛) 金拾五錢  
あつさアイス(全) 金拾五錢  
ミルクセーキ 金拾五錢  
ソーダ 金拾五錢  
みづ 豆(特製) 金八錢  
其他 氷水各種 (出前迅速)

平町一丁目  
電話一四一番



腸胃 専門 内科  
十二指腸病 腸胃病  
松村 胃腸科  
【番七〇一話電】町南町平

電話開通披露  
本月より 電話十五番設置しました。御利用下さい。

木村病院  
電話一六四番

廣 告  
每日診療二從事ス  
内臓外科 醫學博士 内木宗八  
泌尿器科  
昭和七年七月  
平町新川町十九番地  
木村病院  
電話一六四番

醫院開業披露  
元高屋醫院跡に 本日より醫院を開業致しました。宜しく御引立を願ひます。

中島醫院  
院長 中島 幸男  
電話(久之後)十八番

磐城共濟病院 電話(六四)一四番  
内科 醫學博士 石山謙  
小兒科 醫學士 佐久間粹  
外科 醫學士 有馬勇二  
皮膚性病科 醫學士 近馬勇二  
産婦人科 醫學士 日着任  
耳鼻咽喉科 醫學士 馬勇二  
X光線科 醫學士 山謙  
藥物科 藥劑師 藤慶造  
衛生試驗所 技師 石吉  
事務局長 鈴木 木實雄